

- 平成5年度決算のあらまし——2～3
- 平成6年度敬老会——4
- 町民ウォーキング大会——5
- 活性化センター・体育館落成式——6
- 佐藤さんに防犯榮譽銅賞——7

- ふくしま駅伝国見チーム紹介——8
- 献血協力者の皆さん——9
- お知らせ——10～11
- 公民館だより——12～13
- わだい——14



無事故の願いを
鼓笛にのせて

秋の全国交通安全運動期間中の9月22日、桑折地区交通安全協会藤田部会では、交通安全鼓笛隊パレードを行いました。

パレードは、藤田小学校鼓笛隊など約200名が参加して行われ、藤田商店街には無事故を願う鼓笛の音が、高らかに響き渡っていました。



～快適で住みよい町づくりを積極的に推進～

〔農林水産業費〕

570,264千円（10.1%）

・農業構造改善事業	79,867
・水田営農活性化対策事業補助金	6,496
・農業構造改善対策事業補助金	8,778
・高品質生産流通合理化促進対策事業補助金	61,768
・農道整備事業等調査設計委託料	24,789
・農道整備事業工事	54,613
・ふるさと水と土保全基金積立金	6,000
・林道整備事業工事	47,937
・松くい虫伐倒駆除委託料	10,738
・県営事業負担金	72,643

〔商工費〕

29,874千円（0.5%）

・工場等設置奨励金	7,543
・中小企業育成等預託金	17,720
・町商工振興事業補助金	4,000

〔土木費〕

531,741千円（9.5%）

・道路台帳更新委託料	8,755
・敷砂利委託料	3,682
・三町土木機械運営協議会負担金	2,565
・道路維持工事	19,852
・道路改良工事	162,886
・河川改良工事	15,996
・町道敷地購入	22,859
・公共下水道特別会計繰出金	71,471
・町営住宅「滝山団地」建設工事	97,736



〔消防費〕

160,752千円（2.9%）

・伊達地方消防組合分担金	111,249
・東部防災センター建設	8,653
・防火水槽設置工事	8,647
・消防屯所新築・増築工事	8,931

〔教育費〕

823,705千円（14.6%）

・外国青年招致事業	5,426
・文化振興基金積立金	2,512
・上野台運動広場建設事業	392,549
・学校給食センター協議会負担金	46,010
・町民体育館改修工事	18,099

〔公債費〕

375,367千円（6.7%）

〈特別会計決算〉

（単位千円）

○国民健康保険特別会計

・歳入	804,178
・歳出	740,628

○老人保健特別会計

・歳入	622,380
・歳出	622,257

○貝田簡易水道特別会計

・歳入	10,178
・歳出	8,863

○育英特別会計

・歳入	6,362
・歳出	6,073

○公共下水道事業特別会計

・歳入	232,544
・歳出	231,274

○湯水対策施設特別会計

・歳入	16,042
・歳出	13,332

○土地開発事業特別会計

・歳入	61,283
・歳出	38,110

〈財産区会計決算〉

（単位千円）

○入山財産区特別会計

・歳入	23,782
・歳出	23,200

○藤田財産区特別会計

・歳入	287
・歳出	221

○大木戸財産区特別会計

・歳入	122
・歳出	110

○石母田財産区特別会計

・歳入	1,197
・歳出	1,045

〈水道事業決算〉（単位千円）

区分	収入	支出	差引
収益的収支	173,776	151,714	22,062
資本的収支	0	20,991	△20,991

資本的収入額が資本的支出額に不足する額20,991千円は、建設改良積立金15,812千円、減債積立金4,705千円、及び当年度消費税資本的収支調整額474千円で補填した。

平成5年度決算のあらまし

～一般会計の決算状況～

目的別の主な使われ方 (単位千円)

〔議会費〕

100,338千円 (1.8%)

〔総務費〕

1,834,274千円 (32.6%)

- ・親月台文化センター建設事業… 969,453
- ・親月台公園整備関連工事… 7,306
- ・国見東部高齢者等活性化センター施設工事等… 49,461
- ・役場庁舎施設工事… 3,610
- ・生活バス路線維持補助金… 3,691
- ・国土調査測量調査等委託料… 18,527
- ・三町火葬場分担金… 4,762

〔民生費〕

420,122千円 (7.5%)

- ・季節保育所運営委託料… 14,418
- ・保育所改修工事… 3,595
- ・あつかし荘建設負担金… 1,997
- ・老人家庭奉仕員派遣事業委託料… 16,315
- ・重度心身障害者医療費… 7,839
- ・児童手当… 18,275
- ・ふれあい福祉基金積立金… 87,500



〔衛生費〕

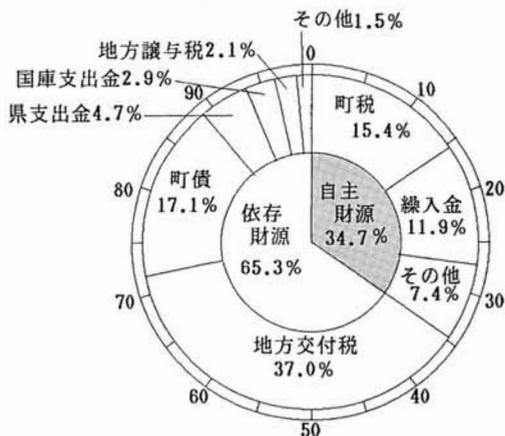
776,842千円 (13.8%)

- ・老人保健特別会計繰出金… 33,792
- ・国保会計事務費繰出金… 46,743
- ・福島地方水道用水供給企業団出資金… 62,376
- ・源山山配水池建設工事… 165,496
- ・基本健康診査委託料等… 24,886
- ・公立藤田総合病院負担金… 294,129
- ・一般廃棄物収集運搬業務委託料… 18,348
- ・伊達地方衛生処理組合負担金… 57,524



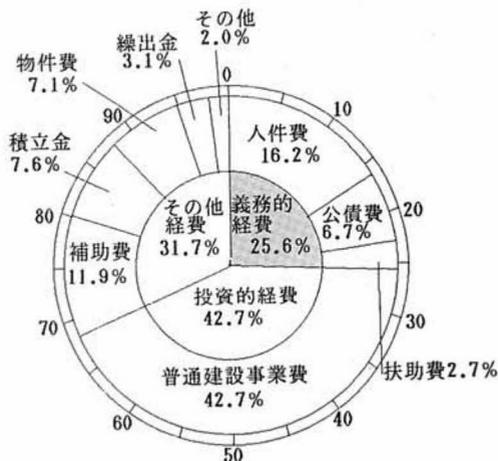
一般会計歳入決算額

5,738,121千円の財源別構成



一般会計歳出決算額

5,626,031千円の性質別構成



七百名が長寿を祝う

平成六年度敬老会

平成六年度の敬老会が、九月九日、国見町観月台文化センター体育館において開催され、七十歳以上のお年寄り約七百名が

出席しました。

富永武夫町長と鈴木キヌ町婦人会長が主催者あいさつを行った後、記念品の贈呈と表彰が行



約700名のお年寄りが楽しい1日を過ごした敬老会

いつまでも長生きしてね（作文を発表した二人）



小林 結さん（大枝小5年）



高橋悦子さん（小坂小6年）

われ、女性の最高齢者佐久間うめよさん（大町南・九十九歳）と男性の最高齢者野田長四郎さん（並柳・九十六歳）に、記念品が贈られたほか、今年で満八十八歳の米寿を迎える二十名に長寿写真が、数え八十歳になる七十七名の皆さんに寿座布団が贈られました。

続いて、ねたきり老人介護者



米寿を迎える皆さんに長寿写真が贈られる

五十六名に町と町社会福祉協議会から慰労金が、ねたきり老人介護者四名に日赤福島県支部より表彰状が、そして、十六組の金婚夫婦には、福島民報社と県老人クラブ連合会から表彰状が贈られました。

来賓を代表して石井紹夫県北社会福祉事務所長と仲野周一町議会議長が祝辞を述べ、高橋悦子さん（小坂小学校六年）と小林結さん（大枝小学校五年）の二人が、それぞれのおばあちゃんに寄せた作文を発表しました。

出席者を代表して、野村チヨノさん（大町南）が、「敬老会を開催していただきありがとうございます」と謝辞を述べました。

出席者は、昼食をとりながら婦人会の皆さんによるアトラク



文化センターホールでは芸能観賞が行われた

ションに見入り、楽しい一時を過ごしました。

また、会場を文化センターホールに移して芸能観賞が行われ、三遊亭遊朝師匠の落語、田辺一鶴師匠の講談、飯坂出身の歌手田代純子さんの歌声、フォルテシモの皆さんのユーモアあふれる舞台が次々に繰り広げられ、敬老会で満々に埋まった会場は、笑いに包まれていました。

芸能観賞は、一般の人を対象に夜にも行われ、町内外から大勢の皆さんが訪れました。

○昨年に続きお年寄りの送迎に、福祉バスのほか、国見電子機、陸商会、JA国見町農業協同組合からバスの提供をいただきました。厚くお礼を申しあげます。

みんなであらゆる健康づくり

町民ウォーキング大会



準備体操を行う参加者の皆さん



山頂目指して歩いて歩け
給水所でのどをうるおし元気に歩く皆さん

歩くことは、もともと手軽にできる運動です。歩くことを通して健康づくりに努めましょうと、町民ウォーキング大会が、九月十八日に開催され、約二百三十名が参加しました。

町民ウォーキング大会は、町、町教育委員会、町健康づくり推進協議会の主催により毎年開催されており、今年が七回目の開催となりました。

当日は、出発間際まで雨が降りましたが、大会の開催が危ぶまれましたが、参加者が阿津賀志山のふもとに差し掛かる頃には、太陽が顔をのぞかせ絶好のウォーキング日和となりました。

阿津賀志山の山頂に到着した参加者は、用意された冷たい水

をおいしそうに飲み一息。持ち寄った菓子や果物をほおばりながら眼下の景色を眺め、くつろいでいました。

参加者全員で記念撮影を行った後、再びゴールを目指して歩きました。

参加者全員が歩き通し、完歩証が手渡され、参加者は額の汗をぬぐいながら、満足そうな笑みをさかべていました。

今年、町村合併四十周年を記念して豚汁が振る舞われ、歩き終えた参加者は、もてなしに舌鼓を打ち疲れをいややしていました。

閉会式では、最年少・最高齢参加者の男女に特別賞が、親子三代の出場者や七十歳以上の参加者全員、そして参加者の中から抽選により、文化センターの入浴券が贈られました。

参加者は、歩き終えたという充実感とさわやかな気持ちで家路に向かいました。

特別賞の受賞者は次のとおりです。

- 最年少参加者
明菅野雄幸君（三歳）
- 最高齢参加者
明杉崎康吾さん（七十九歳）
明三ノ輪フヨ子さん（八十七歳）

ライオンズクラブがコースのごみ拾い

国見ライオンズクラブ（斎藤喜助会長）では、九月十五日の早朝、町民ウォーキング大会のコースのごみ拾いを行いました。ごみ拾いは、十四名が参加して行われ、阿津賀志山展望台付近のごみを拾った後、コースに沿って下りながらごみを拾いました。

国見ライオンズクラブでは、毎年、町内のごみ拾いを行っています。今年、ウォーキング大会への参加者に気持ち良く歩いてもらえるように、コースのごみ拾いを行ったものです。ライオンズクラブの皆さん、本当に御苦勞様でした。



ライオンズクラブの皆さんが山頂付近のごみを拾う

国見東部高齢者等活性化センター 体育館・国見東部防災センター が落成



活性化センター体育館で行われた落成式

者等活性化センター・体育館・国見東部防災センターの三施設が完成し、九月二十七日、活性化センター体育館において落成式が行われました。

これらの施設は、町が高齢化地域農村活性化モデル事業・東北流域下水道浄化センター周辺対策事業・防災まちづくり事業として、六千九百七十二平方メートルの同一敷地の中に建設を進めていたもので、地域交流の拠点として、子どもからお年寄りまでのふれあい交流の場、生涯学習の場、レクリエーション・スポーツの場、そして、地域防

災の核として活用されます。

落成式は、県関係者、町議会議員、用地協力者、地元の方々など約二百名が出席して行われ、富永武夫町長が、「これらの施設を拠点として、地区の活性化、発展に活用してほしい」と式辞を述べました。

施設の用地協力者、設計者、施工者に感謝状と記念品が贈られたのに続き、八巻康雄東北農政事務所長と仲野周一町議会議長が祝辞を述べました。

落成式に引き続き、地元主催による祝賀会が行われ、実行委員長長の佐藤喜久雄さんがあいさつを行い、富永町長が祝辞を述べました。

地元議員代表の松浦義男さんの乾杯の発声により祝賀会が行われる中、日本舞踊やおおえだ太



祝賀会会場を沸かせた七福神

鼓が披露され、七福神に扮した地元の方々が登場すると、会場は笑いに包まれました。出席者は、和気あいあいの雰囲気の中で、施設の落成を祝いました。

して開催された料理教室には、十六組三十二名の親子が参加。町の食生活改善推進員の皆さんが中心となり、参加した親子は、献立のハヤシライス、わかめのサラダ、ヨーグルトゼリーづくりに精を出しました。

女の子はもろろん、男の子も材料を切ったり、混ぜ合わせたり、一生懸命料理に取り組んでいました。

最近、加工食品や持ち帰ってそのまま食べられる総菜が普及していますが、あらためて手づくりの料理のおいしさに触れた子供たちは、料理を作ることの楽しさ、食事の大切さを学ぶと共に、いつも食事を作ってくれるお母さんへの感謝の気持ちを再認識していました。

家族で楽しい食事を

～母と子の料理教室～

母と子が一緒に食事づくりをしながら、心と体の健康づくりのための食生活について考える機会になればと、町が主催となり、九月四日、国見東部高齢者等活性化センターにおいて、「母と子の料理教室」が開催されました。

西大枝、川内地区の小学校五、六年生とそのお母さんを対象と



子供たちも包丁片手にクッキング

施設の概要

国見町国見東部高齢者等活性化センター

- 建築面積 512.72㎡
- 延床面積 485.35㎡
- 構造 鉄骨平屋建・金属成形瓦
- 工期 着工 平成5年1月13日
完成 平成5年9月30日
- 工事費 123,600,000円
- 設計 (有)みさわ建築設計事務所
- 施工 (有)渡辺建設

体育館

- 建築面積 466.99㎡
- 延床面積 420.00㎡
- 構造 鉄骨平屋建・金属成形瓦
- 工期 着工 平成5年9月11日
完成 平成6年5月31日
- 工事費 85,078,000円
- 設計 (有)みさわ建築設計事務所
- 施工 仙建工業(株)福島支店

国見東部防災センター

- 建築面積 79.49㎡
- 延床面積 75.35㎡
- 構造 木造平屋建
- 工期 着工 平成5年11月10日
完成 平成6年3月10日
- 工事費 8,188,500円
- 設計 (有)みさわ建築設計事務所
- 施工 (有)岩崎

平成四、五、六年度の三カ年事業で、西大枝字王壇前地内に建設を進めていた国見東部高齢

佐藤忠美さんに

防犯榮譽銅賞



防犯榮譽銅賞を受賞した佐藤さん

多年にわたる防犯活動に尽力した功勞により、佐藤忠美さん（藤田宇天玉畑）が、防犯榮譽銅賞を受賞しました。

防犯榮譽銅賞は、十月三日に開催された全国防犯運動中央大会にあたり、財団法人防犯協会連合会会長より贈られたもので、伝達式は、七日、桑折警察署において行われました。

佐藤さんは、現在、桑折地区防犯協会参事を務めています。受賞おめでとうございませう。

早田精さんが受賞

社会教育研究会より

平成六年度県社会教育研究会が九月八日、いわき市のスバルソートハワイアンズで開かれました。



早田 精さん

集會に先立ち、社会教育委員として社会教育の発展向上に特に功勞のあった方々が表彰され、国見町からは早田精さん（山崎字宮前二十一―一）が受賞されました。早田さんは、町社会教育委員として十年の長きにわたる、社会教育の振興に尽力されております。

人権擁護委員に

鈴木キヌさんが再任

九月二十一日、役場町長室において、鈴木キヌさん（川内字小又二十）に、富永町長から人権擁護委員の委嘱状が伝達されました。

鈴木さんは、今回が二期目（任期三年）となります。

人権擁護委員は、国民の基本的な人権を擁護し見守る、いわば民間人による人権の番人です。

国見町には、鈴木さんを含めて四人の人権擁護委員が、法務大臣から委嘱をうけています。

困りごとや悩みごとがありましたら、お気軽にご相談ください。

佐藤君（県北二年）が

堂々と意見を発表

中学生が日常生活の中で感じたり、考えたりしていることを主張する「少年の主張」県大会が九月十九日、いわき市の中央台北中で開かれました。

十六回目の今年、これまでで最も多い県内百五十一校から二万二千二百七十七人の応募があり、事前審査をパスした十六人が、この県大会に臨みました。

発表者は、学校での出来事や身障者との出会いなど、さまざまな経験を通しての意見を発表。県北中二年の佐藤光克君も堂々と意見を発表し、優良賞に輝きました。

健康世帯に表彰状 健康高齢者に表彰状

国民健康保険加入者で、平成五年度中に病気やケガなどで受診しなかつた健康世帯（五十一世帯）と健康高齢者（四十一名）の皆さんに表彰状と記念品が贈られました。

表彰式は、健康高齢者と健康世帯のうち七十歳以上の高齢者のある世帯については、敬老会の席上行われ、残りの健康世帯

の表彰式は、笑いと歌のビッグショー（芸能観賞）に先立ち、午後六時から文化センターホールで行われました。

富永町長から表彰状を手渡された受賞者の皆さんは、喜びに浸っていました。

受賞者の皆さんは次のとおりです。（敬称略）

健康世帯	健康高齢者
●十六年連続 吉田 タカ	平館きよ子
●九年連続 鴨田 常雄	古川 政夫
●八年連続 高橋 榮子	松浦 從子
●六年連続 武田 一郎	斎藤 實
●五年連続 佐藤 恵子	高橋 キヨ
●四年連続 高野 久吉	八巻 イト
●三年連続 富永 和子	菅野 英一
●二年連続 佐藤 次郎	佐藤 ヨシイ
●一年 古川ひさ子	朽木 勝夫
高橋 正幸	八巻 志逸
田中 ハツ	佐藤 充作
●一年 斎藤 唯一	松田タケヨ
古小高 譲	遠藤 重俊
	遠藤 キヨミ
	玉手 寿朗
	佐藤 フサ
	鈴木 カン
	鈴木 ワキ
	菊地 顕一
	松浦 敏雄
	佐藤 次男
	高橋 俊一
	徳江 昭彦
	大和 シゲ
	豊田 操
	高原市太郎
	熊坂 謙和
	村上アキエ
	松浦 久一
	後藤 吉則
	後藤 ナミ
	八島 一市
	笠原新太郎
	村井 庄徳
	吉田重兵衛
	中野 勇
	秦 三郎
	高橋政太郎
	瀬戸 寿郎
	黒岩 吉武
	高橋八重子
	関本 東
	斎藤 リン
	斎藤 ハツ
	佐野 貞治
	大槻 清
	高橋 チヨ
	遠藤 敏子
	玉手みどり

第六回福島駅伝国見チーム

第一次エントリー選手決まる

選手の顔ぶれ(敬称略)

上段が氏名・下段は勤務先(学校)

晩秋の福島路で郷土の代表ランナーがタスキをつなぐ「第六回市町村対抗縦断駅伝競走大会」(略称・ふくしま駅伝)は、十一月二十日午前八時五分、白河市総合運動公園をスタートし、福島県庁前をゴールとする十五区間、全長一〇・九kmのコースで開かれます。

今大会には、八十九市町村が出場し、女性ランナー四人を含む十五人のランナーが健脚を競います。

国見町の選手の皆さんは、今大会に向けて早くも四月から練習を開始し、既に高地トレーニングや強化合宿を行うなど練習が順調に進み、選手の仕上がりが上々です。

先頃、第一次エントリー選手が決まりましたのでお知らせします。

国見町のゼッケンは、昨年同様「13」です。

「がんばれ くにみ!!」町民の皆さんの温かいご声援をお願いします。



佐久間光雄
国見電子㈱



中野 義夫
㈱大岩機器工業所



主将
村上 俊弘
大室薬業㈱



コーチ兼選手
高橋 豊光
㈱丸鮮



監督
八巻 忠義
国見町役場



松浦 裕貴
平河ヒューテック



佐藤 温史
福島大学2年



松浦 孝紀
福島自衛隊



齋藤 建也
東邦銀行



菊地 幸治
国見電子㈱



佐藤 和彰
県北中3年



瀬戸 貴紀
県北中3年



赤坂 稔
県北中3年



一條 聡
県北中3年



鈴木 智史
福商1年



大沼 哲也
福商1年



後藤 正幸
福高2年



大沼 政子
県北中2年



佐藤美美子
県北中2年



三木 郁絵
福女1年



佐藤真紀子
福女2年



佐藤 恵
福島西女2年



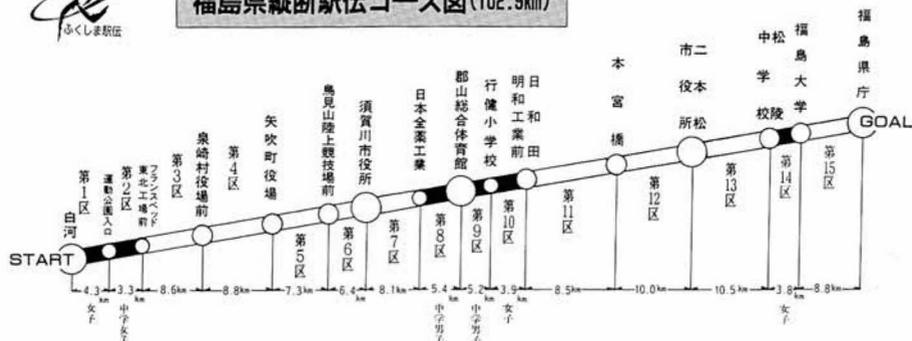
齋藤 崇
県北中2年



齋藤 誠
県北中2年



福島県縦断駅伝コース図(102.9km)



献血ありがとうございます

八月二十二日と九月二十六日に献血活動を行い、多くの皆さんから協力をいただきました。本当にありがとうございました。

献血をいただいた皆さん

(順不同・敬称略)

印は成分献血協力者です。

8月22日実施

(一般)

- 斎藤 松男
- 佐藤 ひろみ
- 斎藤 正美
- 尾形 広治
- 鈴木 一子
- 柴田 京子
- 角田 栄治郎
- 佐藤 幸輔
- 朽木 好秋
- 公立藤田総合病院
- 佐久間弘子
- 鈴木 正春
- 鈴木 とき子
- 後藤 登美子
- 村上 典子
- 鈴木 哲也
- 佐藤 和夫
- 阿部 洋一
- 斎藤 規雄
- 大戸 武光
- 斎藤 敏枝
- 板橋 茂
- 内池 育男
- 角田 幸代

9月26日実施

(一般)

- 武田 京子
- 羽根 洋一
- 武田 正裕
- 後藤 浩一
- 武田 友江
- 古川 比司
- 佐藤水無子
- 菊地 弘美
- 矢部重紀
- 大波 健
- 佐野 貞治
- 村上 幸平
- 後藤 純子
- 斎藤 恵美子
- 斎藤 紀子
- 山田 甲子
- 半沢 紀子
- 佐藤 邦男
- 斎藤 松男
- 大塚 信子
- 酒井 勝弘
- 菊地 幸喜
- 武藤 友美
- 佐藤 孝子
- 渡辺ヨシエ
- 大橋 幸弘
- 武藤 純子
- 佐藤 恵美子
- 斎藤 紀子
- 山田 甲子
- 半沢 紀子
- 佐藤 邦男
- 斎藤 松男
- 大塚 信子
- 酒井 勝弘
- 菊地 幸喜

(JA福島国見町)

(JA福島国見町)

- 刀根 博幸
- 山田 定子
- 美沢 光夫
- 長谷川裕人
- 佐藤 進
- 蓬田 茂
- 鈴木 一男
- 松浦 清江
- 宮口 喜則
- 鳥越 之夫
- 佐藤 徳夫
- 遠藤 学
- 武田 之利
- 鈴木 俊博
- 鈴木 正春
- 斎藤 忠一
- 八島 英雄
- 吉田 義勝
- 佐藤水無子
- 古川 笑子
- 川崎 和明
- 橘 博幸
- 松浦 裕志
- 伊藤 裕司
- 高橋 秀子
- 佐藤 一昭
- 金間 悟
- 八巻 信詞
- 遠藤 利嘉
- 鈴木 文子
- 川崎 博幸
- 松浦 裕志
- 伊藤 裕司
- 高橋 秀子
- 佐藤 一昭
- 金間 悟
- 八巻 信詞
- 遠藤 利嘉
- 鈴木 文子
- 川崎 和明
- 橘 博幸
- 松浦 裕志
- 伊藤 裕司
- 高橋 秀子
- 佐藤 一昭
- 金間 悟
- 八巻 信詞
- 遠藤 利嘉

INFORMATION

お知らせ

入院中の食事代の負担

入院中の食事代について、平成六年十月一日から、患者の負担が変更になりました。
負担する額は次のとおりです。

● 一般の人……一日 六〇〇円
（国保加入者の今までの負担額五七〇円）

● 町民税非課税世帯の人

● 町民税非課税世帯の人で九十日を越えて入院している場合
……一日 三〇〇円

● 町民税非課税世帯等の老齢福祉年金受給者
……一日 二〇〇円

町民税非課税世帯等に該当する人は、減額申請の手続きが必要になります。

◇申請に必要なもの

●健康保険証
●印鑑

●十月一日から九十日を越えて入院した場合は、領収書等の入院期間が確認できる書類も必要になります。

●老人医療該当の方は、老人医

療受給者証も必要です。

非課税世帯で、減額認定された方に、「減額認定証」を交付します。

「減額認定証」は、入院する際に医療機関の窓口へ保険証と共に提出することになります。

■申請窓口・問い合わせ

● 役場保健課国保係

☎ 852111 内線 143

障害者のみなさんへ

タクシー運賃割引の手続きが変わりました

県内の障害者に対するタクシー運賃の割引制度は、これまで「身体障害者・療育者タクシー運賃割引申込書」と身体障害者手帳または療育手帳を提示した場合に限り、タクシー運賃の割引を受けることができましたが、このたび割引を受ける時の手続きが、次のように変更されました。

◇割引手続

「割引申込書」が廃止され、タクシー運賃支払いの際に、運転手に対する身体障害者手帳または療育手帳の提示のみで割引が受けられます。

※領収書をお受け取りください。

◇割引率

● 一割引（今までと同じ）

◇割引対象者

● 身体障害者手帳または療育手帳所持者（障害者と同一区間乗車の介護者を含む）

■問い合わせ

● 社福島県乗用自動車協会

☎ 462028

県北地域介護学習会

開催のお知らせ

福島県では、家族介護者の負担軽減を図るため、家族介護者をはじめ、地域の皆さんや地域グループ等を対象に、次により介護学習会を開催します。

◇とき

● 十一月二十七日(日)

午後一時半～四時半

◇ところ

● 福島県文化センター(福島市)

◇内容

● 基礎知識・介護体験など
● 講演会
講師 元NHKアナウンサー
飯塚長彦氏

■問い合わせ

● 役場住民福祉課福祉係

☎ 852111 内線 133

戸籍の窓口 (9月受付分)

出生おめでとうございます

子の名	保護者	町内会
湊(れい)	安藤 秀志	前田
後介(しんすけ)	吉田 邦彦	第一
莉紗(りさ)	宗川 博明	宮筋
笙(しょう)	鈴木 秋二	宮町南
匠(たくみ)	佐藤 博之	宮町南
史隆(ふみたか)	中山 宗隆	光明寺
拓未(たくみ)	寒河江 正弘	宮町南
杏奈(あんな)	高橋 博行	小坂
遼(りょう)	高橋 幸夫	第十一
一輝(かずき)	遠藤 一浩	鳥取
雅美(まさみ)	武田 靖弘	第三
琢磨(たくま)	齋藤 寿生	源宗山北

結婚おめでとうございます

氏名	町内会
佐藤 博之	太田川
豊蔵 弘美	福島市
菅野 俊行	内谷東
長谷川 朋子	福島市

おくやみ申しあげます

氏名	年齢	町内会
宮崎 繁	81	泉田上
田口 定爾	88	小坂
松浦 真	90	並柳
鴨田 タキノ	72	内谷西

「明日のあなたを考えて・・・ 年金はあなたが主人公です」

年金は世代と世代の助け合い

いいろ(うご)

11月6日(日)～12日(土)は年金週間
一人一人が年金を身近で大切なものとして考え、公的年金制度の意義や役割を正しく理解していただくために年金週間が定められています。

年金の価値は 守られます

国民年金制度では、そのときどきの物価の変動に応じて、年金額の改定を行う「安全自動物価スライド制」が導入されています。

年金の価値は将来に渡り、目減りすることはありません。

老齢基礎年金

繰上げ請求は慎重に……

一度請求すると

取消はできません

●年金額が一生涯減額になります。

●六十歳から六十五歳まで支給

される老齢厚生年金が支給停止されます。

●繰上げ請求後に障害になっても、障害基礎年金は受けられません。

●厚生年金保険などに加入した場合には支給が停止されます。

請求時の年齢による年金支給率・基礎年金額

請求時年齢	支給率	支給額
65歳	100%	747,300
64歳	89%	665,100
63歳	80%	597,800
62歳	72%	538,100
61歳	65%	485,700
60歳	58%	433,400

(平成6年4月現在)

■問い合わせ

●役場住民福祉課年金係

☎521111 内線135

税を知る週間

十一月十一日から十七日まで
は「税を知る週間」です。

国や地方公共団体は、私たちが国民が豊かで安定した暮らしができるように、いろいろな活動

を行っています。税金は、そのための大切な財源です。

●税務署では、この期間中、広く国民の皆さんに税の意義や役割について理解していただくよう、座談会の開催、税に関する資料の展示、税務相談など各種の行事を行います。

●国見町でも、小学生(五、六年生)および中学生から税に関する作品を募集し、優秀作品を町文化祭に展示するなど広く活用して、税に対する関心と納税思想の普及、高揚を図ります。

この機会に、あなたも税金の仕組みや使いみちについて考えてみませんか？

ご存知ですか

福島県の最低賃金

福島県の最低賃金は、十月一日から

一日 4,362円

一時間時間給労働者 546円

◇この最低賃金は、福島県内の事業場で使用されるすべての労働者(パートタイマー、アルバイト等を含む)に適用されます。

■問い合わせ

●福島労働基準局

☎364600

人口と世帯

10月1日現在(前月比)9月中の動き

男 5,746人(+7) 転入 28人
女 6,174人(+8) 転出 21人
計 11,920人(+15) 出生 12人
世帯数 3,088戸(+1) 死亡 4人

観月台文化センターでの催し案内

●第23回 国見町文化祭

- 作品展示会 11月3日～6日 午前9時～午後5時(6日は午後2時まで)
- 音楽・芸能祭 11月3日 午前10時～午後2時
11月6日 午前10時～午後1時
- ダンスパーティー 11月5日 午後6時～午後9時

●東京ロックアンサンブル演奏会

- と き 11月18日(金) 午後6時30分～ ホールで
- プログラム パツパ「カンタータよりコラール」
ドブラー「ハンガリア田園幻想曲」ほか
- チケット 全席指定 1,000円 観月台文化センターで販売

10月 神無月(かんなづき)

17日(月) 薬と健康の週間
18日(火) 統計の日
24日(月) 霜降
26日(水) 原子力の日

11月 霜月(しもつき)

1日(火) 全国青少年健全育成強調月
3日(木) 文化の日
9日(水) 秋季全国火災予防運動
15日(火) 七五三

こよみ

心配ごと相談日

場所: 役場二階相談室(東側入口からお入りください)
時間: 9時～12時
こまったことや、相談ごとがありましたら、お気軽にご相談ください。

相談員	
10月25日(火)	三瓶 茂・山内 聡子
11月4日(金)	曳地 善作・小西 絹子
11月15日(火)	佐久間 巖・築瀬 貞子

野外観察で

自然に親しむ

少年仲間づくり教室の自然観察会は九月十日、厚樫山周辺で開かれました。

この観察会は、秋の草花などを観察しながら身近かな自然に目を向けようと開かれたもので、少年仲間づくり教室生十七人が参加しました。

藤田、森江野地区の児童は藤田駅から電車に乗って貝田駅に、大木戸地区の児童は徒歩で貝田駅に集合し、合流しました。



秋を感じながらの野外観察

貝田の宿場町の面影を探索しながら登り坂へと進み、道はたに生えているすずきの穂を眺め落ちている柴栗のいがを手にとり、一早い秋の気配を感じながら頂上へと向かいました。

休憩の時には、すずきの葉を取り、いかに遠くへ飛ばすことができるか、思い思いの方法でやってみました。また、ほうの木の葉で目的の所に上手にゆくかなど、みんなで競争し合いました。

赤い土の出来かた、凝灰岩の出来かたなどについての説明を聞いたり、地層を観察したりしながら厚樫山頂に到着。展望台から眺めた信達平野の美しさに見とれ、あれは私の学校、あれが僕の家」と指をさしながら、時間の経つのを忘れたひと時でした。

昼食後、林道を通って石母田に降りるコースをとり帰路につきましたが、参加者全員がそれぞれ有意義な第二土曜日を過ごしました。

交通安全に

心がけて

去る九月二十一日に阿津賀志学級の第二回目の交通安全教室が文化センターホールに於て開催されました。

当日は、朝から秋晴れの爽やかな学習日とて、奉仕作業に続いて開催されました。

奉仕作業と交通安全の同時開催とあって、生徒の皆さんの出席率も大変よく、百三十八名の方々が聴講されました。

講師には桑折警察署の警部補佐藤良次さんをお招きして高齢者に必要な交通安全確保のための心構えと軽車両の利用やバイク・自動車の運転については是非守って欲しいこと等について懇切丁寧なお話をいただきました。

講師の佐藤さんには、秋の全国交通安全運動旬間の初日でもあり大変多忙のなか阿津賀志学級のために有意義な講話を次のような内容でいただきましたのでお知らせいたします。

「交通安全はみんなの願い」であり世界共通の願いでもあります。

「交通安全は、まず人命の尊重と交通ルールの遵守」からと大きな声で呼びかけたもので、道路はみんなの施設です。

利用者一人一人がルールを守り「ゆったり」「ゆっくり」「ゆとり」「ゆずりあい」の精神を常に心がけることが大切です。

高齢者の皆さんには、「車は急に止まらない」を十分に自覚認識して、車の前後の横断の場合、車の速さ、つまり秒速が幾らかを知っているのも大切。

時速五十キロの車の場合は、およそ秒速が5×3倍15mも走行します。バイクで時速30キロの場合の秒速は、およそ3×3倍9m内外です。危ないと感じて急停止のブレーキをかけたも空走距離が2〜3秒間分もありますので20m〜27m先に行かないと止まれません。自分で運転する時は、できるだけスピードを押さえて運転することが大切で、道路の横断には、必ず横断歩道を利用することが大切です。



交通安全について学ぶ阿津賀志学級生

特に高齢者は、「目の衰え」「耳の衰え」「スピード感の衰え」等が遠近感の衰えに深く関係していると言われています。

身体面でも運動神経が自然と衰えつつある自己の身体状況を良く自覚して安全運転に努めて欲しい。高齢者は交通弱者といわれています。自転車も軽車両です。とても不安定な乗り物ですが交通ルールを守り運転することが大切です。合図をして右折したり、左折したりする事ができない場合は、車を降りて歩行者と同じ方法で横断するようにして欲しい。

雨の日は何れ、夕方と夜間の交通事故防止には、特に注意しスピードを押さえること、目立つ服装を心がけること等自己防衛に努めながら、悲惨な交通事故防止のために高齢者としての経験を生かし、決して交通事故は起こさないとの決意を新たにして欲しいとの有意義な講話がありました。

エアロビクス愛好会 集

- 会 員 募 集
- ・練習場所…文化センター
 - ・練習日時…毎週木曜日 7:30~
 - ・連絡先…佐々木 阿部
- ☎85-2449
☎85-2514

国見クラブが優勝

〈町長杯ナイターソフト〉

町村合併四十周年・親月台文化センター落成記念第十三回町長杯ナイターソフトボール大会は、九月一日から二十一日まで県北中グラウンドで行われました。

大会には二十三チームが出場し、トーナメント戦で栄冠を争い、お互いに激しい動きで白球を追いかけ、好勝負を繰り広げました。

試合の結果は次のとおりです。

優勝 国見クラブ
準優勝 森西スポーツ振興会
第三位 滝山
大枝



優勝した国見クラブの皆さん

女性教室

電気でクッキング

くにみ女性教室の「電気教室Ⅱ・電気でクッキング」は九月十四日、福島市置賜町の東北電力ライフクリエイイトで教室生十七名が参加し行われました。

ライフクリエイターの藤田節子先生を講師に迎え、かぼちゃのおこわ蒸し、なすの蒸し煮、香味ソース、肉だんごときゅうりのスープ、野菜入り蒸しパンの四品を作りました。

電子レンジや電熱器具を利用し、火は一切使用しないで作るということで、短い時間に簡単

なおしいものができた、と参加者は喜んでいました。

練習の成果を発揮

〈町少年柔道大会〉

第十四回国見町少年柔道大会は十月二日、親月台文化センター体育館で開かれ、県内外の子どもたちが熱戦を繰り広げました。

町内一周駅伝競走大会

- 主催 国見町公民館
- 期日 11月6日(日)
開会式9:00・スタート10:00
- コース 役場～高田～森江野小～共同調整所～光明寺公民館～大木戸小～J A石母田支所～J A小坂支所～小坂小～八巻石材～役場(10区間)
・町民及び町内の職場に勤務している者
・小学校区ならびに職場、職域で編成したチーム
・中学生以上の者
- 参加資格
- 種別
構成 ○一般の部
男子9名(うち、40歳以上1名含まれる) 女子1名
○中学生の部
男子、女子(1名以上) 10名
○職場・職域の部
男子9名(うち、40歳以上1名含まれる) 女子1名
- 参加料 1チーム 500円(傷害保険料)
- 参加申込 10月25日(火)まで親月台文化センターへ
- 監督会議 10月31日(月) 午後7時30分より親月台文化センターで



熱戦を繰り広げた少年柔道大会

行事のお知らせ

月	日	曜	行	事	月	日	曜	行	事
10	17	月	・女性教室グループ学習(袋もの)	3	11	木	・文化祭(～6日)		
	18	火	・家庭劇場(児童劇)公演		6	日	・町村合併40周年、親月台文化センター落成記念町内一周駅伝競走大会		
			・町長杯ゲートボール大会		9	水	・女性教室(自主企画)		
	19	水	・女性教室(電気教室)		10	木	・子ども移動図書館(森江野小)		
			・子ども移動図書館(大木戸小)		11	11	金	・阿津賀志学級「暮らしと人権」	
	21	金	・子ども移動図書館(藤田小2年)			11	金	・子育て教室「幼児期のしつけ」	
	24	月	・子ども移動図書館(小坂小)		12	土	・子ども移動図書館(大枝小)		
	27	木	・子ども移動図書館(藤田小1年)		12	土	・少年仲間づくり教室		
	28	金	・阿津賀志学級		13	日	・国見町・桑折町青少年健全育成剣道大会		
	30	日	・日本古典文学講演会		15	火	・子ども移動図書館(藤田小2年)		

町柔道クラブの主催で、柔道に励む少年、少女たちが一堂に会して柔道の技能を高めるとともに相互の親睦を図ることを目的に、毎年開かれているものです。

形の上から三十二チームが出場。小学生低、高学年と中学の部に分かれての団体戦、女子の個人戦が行われました。

選手の方々は投げの大技や寝技などに、日ごろの練習の成果を存分に発揮していました。

国見町の40年を 楽しく振り返る

町村合併四十周年・観月台文化センター落成記念事業として、町では、国見町の歴史を歌と映像で楽しく振り返ってもらおうと、「過去・現在・未来」そっくりコンサートを九月十一日、観月台文化センターホールにお



歌と映像で国見町の歴史を振り返ったコンサート

いて、昼と夜の二回にわたり開催しました。

コンサートは、二部構成で行われ、一部では、安田智彦グループが時代ごとの流行歌を演奏する中、思い出深い写真がナレーション入りでスライドで紹介され、二部では、クリソツツが、ヒット曲を本物そっくりに歌いあげ、会場を沸かせました。

300kmの道のりを ふわふわ空の旅

空から黄色い風船が、九月二十三日、大枝季節保育所のある国見東部高齢者等活性化センターの敷地に舞い降りしました。小林登次さんと鈴木常雄さんが拾いあげると、風船に取り付けられた荷札から、長野県四賀



300kmの道のりを旅して空から舞い降りた風船

村の中川保育所の運動会に飛ばされたものと分かりました。

荷札には、「はくは、運動会でかちたんです。きょうは、がんばってやりたいです。」という倉科あきのり君のメッセージも入っていました。風船は、風に乗って、約三百kmのかなたから友だちを捜しに飛んで来たのかも知れません。

夜の外出には反射材を

「ふくろう」学習

夜間、交通事故の被害にあわないために、桑折地区交通安全協会が主催となり、九月十九日の夜、桑折町にある県北教習所において、交通安全「ふくろう」学習が開催されました。高齢者の交通事故防止対策の



夜の外出は明るい服装に夜行反射材

一環として行われた「ふくろう」学習では、車のヘッドライトの明かりの中を、実際に夜行反射材を着用した人と着用しない人に歩いてもらい、ドライバーから発見できる距離を比較するなどの実技が行われ、国見町と桑折町から参加した約四十名の皆さんは、夜行反射材着用の効果の大きさを認識していました。

新鮮な野菜を食卓に

「あつかし夕市」

新鮮な野菜を消費者に直接、安く提供する「あつかし夕市」が、九月十三日、JA国見Aコープ駐車場で開催されました。「あつかし夕市」は、会員制で運営されており、現在、農業改良推進員、農協婦人部、生活



「新鮮な野菜とくだものいかがですか」

改善グループの皆さんなど二十一名が会員となっっています。駐車場に設けられたテントの中には、かぼちゃ、きゅうり、玉ねぎなどの野菜のほか、りんごも並べられた、道行く人は、足を止めて買い求めています。

夕市の開催は今回がはじめて、今年十一月まで毎月一回開催されます。

発行・編集 国見町総務課

福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁田二.2の1
番969-17

☎0245 (85) 2111 F A X 0245 (85) 2181

編集
日記

あれ程待ち望んだ雨が、今は疎ましい。人は身勝手なもの。それにしても桶の刈り入れ時期に入っの雨降り続きには閉口させられる。今年程空を見上げてはうんざりという年も珍しい。(S)